

【成績評価の方法・基準・割合】		到達目標										評価方法別の比率(%)
成績評価方法	評価基準	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
試験(定期試験/授業内試験)	定期試験、もしくは授業内試験にて評価する。	20	10	10	10							50
小テスト等												
レポート等												
討論・発表等	課題についてグループワークとプレゼンテーションを行い、その内容にて評価する。	20	10	10	10							50
授業への参画度												
その他()												
その他()												
その他()												
到達目標別の比率(%)		40	20	20	20							100

【課題に対するフィードバックの方法】
授業中やClassroomを通じて行う。

【教科書・参考書等】						
書名	著者名	出版社名	発行年	種別	必要度	
備考	使用しない					

【オフィスアワー】
毎週火曜日16:20~17:50に研究室にて実施(事前にメールでアポイントを取る事)。

【実務経験を活かした実践的教育について】	
担当教員の実務経験の有無	有
実務経験に基づく実践的教育の内容	実務経験の内容 食品メーカーの販売企画部にてインスタ・プロモーション等の企画立案業務に従事。 食品メーカー企画部での実務経験を活かして、マーケティング現場の事例を豊富に取り入れた講義を行う。

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
1	オリエンテーション：経営学とは	講義のテーマ・概要、講義計画、成績評価の方法、課題・試験等について、ガイダンスを行う。 ※授業計画は目安となります。	
	この回の到達目標	経営学とは何かについて理解する。	
	事前学修	シラバスを読み、本講義のテーマ・概要、講義計画について確認する。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
2	ゲスト・スピーカー講演	ゲスト・スピーカーが行っている企業経営について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	ゲスト・スピーカーが行っている企業経営について、事例に即して理解し説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
3	ビジネスモデルとは	ビジネスモデルについて学習する。	
	この回の到達目標	ビジネスモデルについて理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
4	ビジネスモデル特許	ビジネスモデル特許について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	ビジネスモデル特許について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
5	ビジネスモデルによる差別化：グループワーク	ビジネスモデルによる差別化について、グループワークを行い、企画書を作成する。	
	この回の到達目標	ビジネスモデルによる差別化について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
6	ビジネスモデルによる差別化：プレゼンテーション	グループワークで作成した企画書をプレゼンテーションする。	
	この回の到達目標	ビジネスモデルによる差別化について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
7	ビジネスモデルの設計	ビジネスモデルの設計について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	ビジネスモデルの設計について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
8	ビジネスモデルの基本原理	ビジネスモデルの基本原理について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	ビジネスモデルの基本原理について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
9	イノベーションと顧客満足	イノベーションと顧客満足について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	イノベーションと顧客満足について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
10	ベンチャービジネスとは	ベンチャービジネスについて、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	ベンチャービジネスについて理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
11	イノベーションとベンチャーブーム	イノベーションとベンチャーブームについて、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	イノベーションとベンチャーブームについて理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
12	ベンチャー企業の成長マネジメント	ベンチャー企業の成長マネジメントについて、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	ベンチャー企業の成長マネジメントについて理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
13	グループワーク	提示された課題について、グループワークを行い、企画書を作成する。	
	この回の到達目標	課題について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
14	プレゼンテーション	グループワークで作成した企画書をプレゼンテーションする。	
	この回の到達目標	課題について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
15	前期のまとめ	試験に向けて、基本的な概念・事項を概観する。	
	この回の到達目標	経営学に関する基礎的な知識を理解し、説明することができる。	
	事前学修	これまでの講義ノートを再度まとめ、基本概念や事項を説明できるようにする。	120分
	事後学修	試験に向けて、講義ノートを基に講義内容を復習する。	120分